

# 沢あそび

暑い夏の日中、冷たく澄んだ清流での沢遊びは格別です！大平入沢（支流）と横瀬川（本流）の二つの沢で年齢や目的に応じて遊べます。



対象	実施時期	定員	所要時間
3歳以上	4～9月	5～60人	30分～2時間
利用者持ち物			
水着・タオル・着替え・帽子・水靴または替えの靴・救急用品			

## ねらい

- ・源流域の川や沢での活動を通し、自然の中で活動する楽しさを味わう。
- ・自然が作り出した川や沢の様子、そこにいる生き物を知る。

## 実施の流れ

### 導入

- ① 動機づけ（下記「指導のポイント・展開のアイデア」参照）
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

### 準備

- ① 水靴、水着、帽子の着用。
- ② バディ（二人組）を組ませます。

### 実施（例）

- ① 水遊び・横瀬川（第一駐車場下）
  - ・生き物を観察する。
  - ・岩石を観察する。
  - ・笹舟をつくり、水の流れを観察する。
- ② 水遊び・大平入沢（野外炊事場内）
  - ・生き物を観察する。

### 片付け

- ① 動かした岩などは現状復帰します。
- ② ゴミが落ちていたら拾います。

### まとめ

- ・ふりかえり
- ・子どもの感想、調べたこと・気がついたことの発表を行います。
- ・自分たちがふだん飲んでいる命の水はどこから来るのか考えさせます。
- ・「雨が降り、海へ行き、蒸発してまた雲になる」地球の水の循環と私たちが生きるために水が大切であることなどを考えさせます。
- ・日本は水に恵まれた国であることを知らせます。

## 留意点

- ① 川幅は狭く、水深もあまりないので泳ぐのには適しません。
- ② 活動範囲を決めて活動しましょう。
- ③ 水靴は必ず着用しましょう。靴下をはくとより、砂による痛みが軽減されます。
- ④ 石は投げないようにしましょう
- ⑤ 不必要な動植物の採取はしないようにしましょう。
- ⑥ マムシに注意しましょう。